



○ピンクリボンの会誕生

2008年、若い女性の乳がん患者の実話を題材にした映画「Mayu—こころの星」の上映会が県内各地で開催されました。その映画のラストシーンで主人公が街頭でピンクリボン運動を取り組む姿が描かれており、盛岡で上映会を取り組んだ人たちの間で、「ピンクリボン運動」を岩手でも広めたいという声が上がリ、専門医に協力依頼をするなど3人の有志（アイリスの会鈴木、『がけっぶちナース』著者山内、映画配給中山）が世話役として活動を始めました。そして会の代表として保健行政のベテラン仁昌寺（現会長）が加わり、4人がそれぞれの得意分野で力を発揮し、設立準備会を経て、2009年5月に設立総会にこぎつけました。折しも、2007年（平成19年）に「がん対策基本法」が制定され、県の取り組みが始まった頃でした。



中三デパート他、3店舗ツリー設置



第1回のフェスタで 顧問の先生挨拶



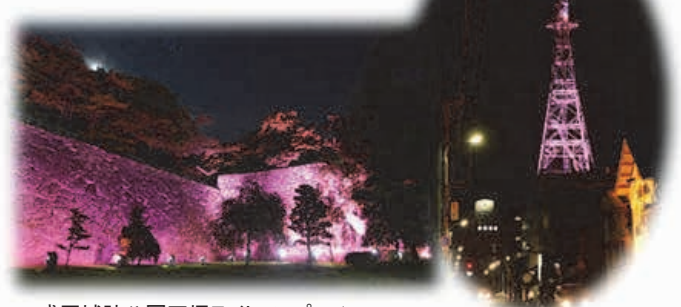
スマイルウォーク開催《商店街を行進》



ピンクリボンツリー設置



東北電力の鉄塔をピンクにライトアップ10/1~7



盛岡城跡公園石垣ライトアップ10/1~2